

April
4.15

1 9 9 6
No. 673

小田原

広

報

ODAWARA
Public
Information
市
発行*小田原市
小田原市获浦300番地 〒250
編集*広報広聴課
☎ 0465(33)1261
(毎月1・15日発行)



- 主な内容
- ◆生涯学習づくりに向けて
- ◆自然に囲まれた街の峰青少年の家
- ◆国際派のための大募集

防災マップを作成配布



小田原市長選挙 5月19日(日)

あなたの大切な一票 生かそう!

●投票できる方

昭和51年5月20日以前に生まれた方で、平成8年2月11日以前に小田原市に住んでいた方。

●投票

○期日 5月19日(日)

○時間 午前7時～午後6時

○入場整理券は世帯主あてで、1枚のほかに選挙人4人分が記載されています。

○投票券は、年間を通して受け付けます。

○開票速報は、開票所の投票所が回ります。

○開票は即日です。

○場所 小田原市ボーツ会館

○開票時間 午後8時から

このはがきには、あなたの投票所(案内)が書いてありますので、よく確かめて、各自の入場整理券を切り離して投票所へお持ちください。

このはがきは、選挙管理委員会事務局へご連絡ください。また、入場整理券をなくした場合は選挙人名簿に登録されれば投票できますので、投票所の係員に申し出てください。

お受け取りください。

お問い合わせ、家庭での防災対策に加入していない方は、お近くの支所、連絡所などへお受け取りください。

お問い合わせ、家庭での防災対策に加入していない方は、お近くの支所、連絡所などへお受け取りください。

お問い合わせ、家庭での防災対策に加入していない方は、お近くの支所、連絡所などへお受け取りください。

お問い合わせ、家庭での防災対策に加入していない方は、お近くの支所、連絡所などへお受け取りください。

お問い合わせ、家庭での防災対策に加入していない方は、お近くの支所、連絡所などへお受け取りください。

お問い合わせ、家庭での防災対策に加入していない方は、お近くの支所、連絡所などへお受け取りください。

・神奈川県西部地震 震度分布図
・液状化判定図など)
・防火に関する基礎知識
・問い合わせ 防災対策課 33-1
8:55

示すから投票日前日まで不在者投票ができます。

(2)第35回投票所 中央公民館酒匂分室
→酒匂市民文化施設

●候補者をよく知りましょう

○候補者の主義、主張を載せた選挙公報は、新聞折り込みで各家庭にお届けします。

○折込日 5月15日(水)の朝刊または夕刊(予定)

○折込新聞 朝日・神奈川・産経・東京・毎日・読売

○候補者をよく知りましょう

○候補者の主義、主張を載せた選挙公報は、新聞折り込みで各家庭にお届けします。

○折込日 5月15日(水)の朝刊または夕刊(予定)

○折込新聞 朝日・神奈川・産経・東京・毎日・読売

○候補者をよく知りましょう

○候補者の主義、主張を載せた選挙公報は、新聞折り込みで各家庭にお届けします。

手作り 甲冑隊



レポーター 富田みどり(酒匂在住)



まいたうんねーと⑨
小田原城お堀端の桜も終り、新緑が目に映しこえる5月初め。もうすぐ、市最大の観光行事である「小田原北條五代祭り」が行われます。何と言つても一番の見どころは、鎧(アーマー)に身を固めた武者隊、騎馬隊、鉄砲隊などを中心にした、総勢2000人あまりの勇壮な武者行列パレードの練り歩きでしょう。

特集／生涯学習

動き始める「おだわら塾」

市民手づくりの組織でたれもが自発的に学び合い、教え合い、喜びを分かち合える生涯学習社会を創造していくために、「生涯学習きらめき・おだわら塾」を作ります。

皆さんの発案と活動によつて作るおだわら塾は、新しい生涯学習の場となり、多くの人にまちづくり活動のステージを提供するとして

しようとします。

おだわら塾推進委員会委員募集

組織作りに参加しませんか

おだわら塾推進委員会は、おだわら塾の運営や事業について話し合、実施していきます。

推進委員は、組織作りから学びた人と教えた人のコーディネーターなど、いろいろな方たちで学習活動を実施していきます。

● 算集対象 おだわら塾の趣旨に賛同し、塾の活動の企画、運営など

● 申込方法 必要事項を書いた応募用紙を持ち、まなびの相談室（川東タウンセンター1階）に提出または社会教育課で面談し応募用紙は面接場所にあります。

生涯学習人材バンクを設置
あなたも市民教授に

おだわら塾の運営に貢献していきます。

● 算集期間 4月15日(月)～30日(火)

おだわら塾の運営や事業について話し合、実施していきます。

推進委員は、組織作りから学びた人と教えた人のコーディネーターなど、いろいろな方たちで学習活動を実施していきます。

● 申込方法 必要事項を書いた応募用紙を持ち、まなびの相談室（川東タウンセンター1階）に提出または社会教育課で面談し応募用紙は面接場所にあります。

生涯学習人材バンクを設置
あなたも市民教授に

おだわら塾の運営に貢献していきます。

● 算集期間 4月15日(月)～30日(火)

おだわら塾の運営や事業について話し合、実施していきます。

● 申込方法 必要事項を書いた応募用紙を持ち、まなびの相談室（川東タウンセンター1階）に提出または社会教育課で面談し応募用紙は面接場所にあります。

● 開催時間 平日の午前9時～午後5時。これ

識を教えることができる方を「きらめき市民教授」として登録し、学習者

の希望に応じて紹介します。

きらめき市民教授の登録や活用など詳しくは、おだわら塾推進委員会

で検討し、7月から公募を始めます。

生涯学習ボランティアの集いを開催とともに活動するため

にともに考えよう

おだわら塾を、まちづくり運動と一緒に育していくために、ボランティアとして活動している方やおだわら塾に参加する方など、多くの皆さんと、生涯学習やボランティアについて語らう。

● 申込方法 必要事項を書いた応募用紙を持ち、まなびの相談室（川東タウンセンター1階）に提出または社会教育課で面談し応募用紙は面接場所にあります。

● 募集期間 4月15日(月)～30日(火)

おだわら塾の運営や事業について話し合、実施していきます。

● 申込方法 必要事項を書いた応募用紙を持ち、まなびの相談室（川東タウンセンター1階）に提出または社会教育課で面談し応募用紙は面接場所にあります。

生涯学習きらめき出前講座

お申し込み込みを【70講座メニュー】で今年も充実

昨年4月から開始した「きらめき出前講座」は、この1年間で100

講座・4,000人もの方にご利用いただきました。

出前講座は、リクエストに応じて皆さんのお手元へ市職員が出向き、行政の取り組みや、職員の専門知識を生かしたお話をお届けする生涯学習システムです。

学習グループ、学校の授業、自治会、老人会、婦人会の会合や、企業内研修、またはPTAの成人教育講座や家庭教育学級の講座などにもぜひご利用ください。

● 申込みができる方 以外の相談にも応じます。

市内在住・在勤・在学の方10人以上

● 講座内容 職員の日程などの都合で、開催日時等)希望に添えないときがあります。

出前講座の内容は、表の講座メニュー

● 日 時 7月28日(日)午後1時30分
～3時30分
● 会場 川東タウンセンター1階
● 詳しくは、後日お知らせします。

生涯学習ボランティアの研修会を開催するところ

きらめき市民教授の登録者が対象

生涯学習ボランティアに関する基礎知識、話し方、指導技術などを学びます。くわしくは、後日お知らせします。

● 広募問い合わせ 社会教育課 331-7129、まなびの相談室 5471-511
5 内 210

人生80年時代到来や週休2日制の普及などの社会環境の変化によって、精神的な価値が今まで以上の精神性によって、大切にされるようになりました。そして、学習や文化活動に対する欲求は、ますます多様化、高度なものになっています。また、自らの意思による様々

なまちづくり活動も増えています。市では、このような皆さんの意欲に応じて、一人ひとりが、小田原で生活することに喜びと誇りを感じられるよう、「まちづくりはひとつづくら」という視点に立ち、生涯学習を進めています。これまで、平成3年には、市議会で「おだわら21世紀学習プログラム」に基づいて、様々な事業をしてきました。

ここでは、新しく展開する事業についてご紹介します。

ささらに充実する事業についてご紹介します。

● 開催場所 市内に限ります。また、会場など

● 派遣限度 1日最高2講座（1講座2時間以

学習

教養

- 1 行政改革について
 2 広域行政について
 3 海外姉妹都市チラビタ市
 4 国際交流事業
 5 CIの併用について
 6 国勢調査等からみた小田原市
 7 財政事情について
 8 市税について
 9 国民健康保険制度について
 10 年金制度の概要について
 11 水道料金について
 12 おわら生活学習プラン
 13 選挙制度について
 14 二宮尊徳考①
 15 二宮尊徳考②
 16 師士文化部講座①
 17 師士文化部講座②
 18 師士文化部講座③
 19 師士文化部講座④
 20 師士文化部講座⑤
 21 師士文化部講座⑥
 22 小田原市の発掘調査について
 23 久野古墳群について
 24 図書館活用術
 25 小田原と文学について
 26 小田原市史のはなし

自然

- 27 おだわらの自然

健康

- 28 誰でも簡単にできるメニュー
 29 いきいき育つ講座
 30 いきいき子育て講座
 31 家庭介護教室
 32 患者介護の体験学習
 33 たばこ・アルコールの害
 34 実務講座

スポーツ

- 35 平成10年「国体」がやってくる

環境

- 36 ごみの減量化・再資源化について
 37 小田原市まちをきれいにする条例
 38 小田原市環境保全に関する諸条例
 39 環境問題の現状①対策について
 40 小田原市の都市計画のおはなし
 41 小田原市都市基盤条例のおはなし
 42 「道」のはなし
 43 区画整理のはなし
 44 下水道のやくわり

防災

- 45 芬沢大蔵山火災の教訓から
 46 小田原の地震・防災対策
 47 救護法について
 48 実践消防訓練出前講座
 49 火災予防出前講座
 50 消防署見学者ガイド

消費生活

- 51 消費生活講座
 52 小田原の台所青果商

地域産業

- 53 小田原の商工業について

福祉

- 54 商とみかんのはなし
 55 市民農業について
 56 水産市場のはなし
 57 おだわら高齢者保健福祉計画
 58 厚生福祉について

人権問題

- 59 人権教育啓発推進講座

男女共同社会

- 60 男女共同社会の実現をめざして

観光

- 61 観光案内について
 62 動物園はミュージアム

教育

- 63 國際理解教育について
 64 環境教育について
 65 情報教育について
 66 性教育について
 67 新しい教育の方向について
 68 家庭教育講座①
 69 家庭教育講座②
 70 子育て講座

明日の市役所を考えよう

緑と水の国づくり

一度は行きたいチラビタ!

あたりまえってなし? な?

今なぜ職員の意識改革なのか

明日を知る統計調査

懇くいふ調査てみませんか

わたくしの「暮らし」と税金

各種制度について勉強しましょう

さらめく老後のために

水のひの手を使ひ方

生徒会の入スメをどうぞ

やさしくおもしろい選択のはなし

はなのこの「富貴傳

これであなたも二宮尊徳

郷土文化部課題

小田原団子について

小田原地方の神社祭礼

板橋地区的史跡と今昔

酒匂地区的史跡について

小田原の石造物について



開催を希望する場合も相談に応じます。

- 会場の手配

この制度は、市民の方が主催する催しに、市の職員を講師として派遣する制度です。会場の手配や準備は主催者側でして下さい。なお、会場にお困りのときは、社会教育課がお手伝いします。

● 講師料

- 無料です。講座に必要な材料を用意していただきます。

● 申し込み

- 0 申込み 社会教育課 33-172

● 申し込みの方法

出前講座の職員派遣を希望する団体の代表者は、開講しようとする日の14日前までに、直接または電話で申し込んで下さい。

- 申し込みできない場合

政治、宗教、営利を目的とした催しなど、職員を派遣できないところも申込んで下さい。

生涯学習 きらめき 出前講座



'96年度版

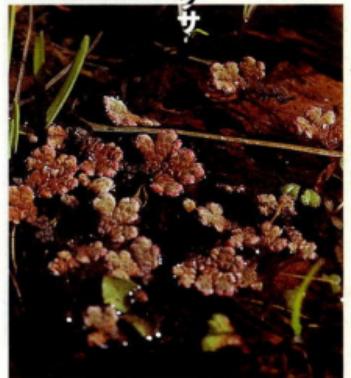


生涯学習づくり
に向けて

小田原の自然

⑦ 再発見

オオアカウキクサ
(シダ植物)



感性

市長隨想

◎ 小澤良明



市民参加の旗を掲げ、一年生としままっしぐらに突き進んできた私としても、全く同感である。行政を推進するのに理でなく、情や感性がこのほか大切だということは身をもって承知している。

特に変化の時代、価値観や発想が千差万別の現代だからこそ、様々な要素が複雑にからみあってはまづく。人の分野では、湯通りやまつりなどの分野では、湯通りやまつりなど、最も重要な場合が多いとも言えます。

漠然と言ひ方だが、まづく感性ですね。作詩家で音楽評論家、そして環境保護派としても、最も名な湯川れい子さんの言葉である。お年を感じさせない若々さで、あの女優のような魅惑的な跡が相交らず美しい。

「まつり」とは、草町の昔から歌舞妓曲がつづきのまつりのこと。歌謡曲が常に意識しておられたのは、湯川さんならではのお話を聞きました。

現なもののが必ず下敷きになっている。約定の感性が、本当に必要なのはその先端を埋め、潤滑油となるものが情であり、感性ではなかろうか。美しいものを美しいと見、人の痛みや悲しみを我がこととしに演ずる。優れた音楽やファッションに心をときめかせる。自身として日常の中で様々な事に自然に素直に感応し、心を帶びせる。

最初の流行のみを追いかけるような姿勢では、いつしかついて行けなくなり燃え尽きる。だからこそいつも心のアンテナを高く張り、行動力、直感力、分析力に磨きをかけ、政治家として、人間としての鍛錬度を上げ行く。やはり感性が鍵なのである。むしろ、文化を常に意識しておられたのは、湯川さんには、「まつり」とを進めるべき、と湯川さんならではのお話を聞きました。

● 細かい命を守るために
● 遊びは、子が生まれるので自分で
● 大の放し飼いはしません。
● 散歩や運動は、大人が行い、絶対に犬を放さないで下さい。
● ベットを洗えなくなつたら
● 場合には、獣・動物保護センターにご連絡下さい。

昭和21年、戦後の混乱期に多くの人々に希望と勇気を与えるスポーツの楽しさを知ってもらおうと生まれたイベント、それが国民体育大会です。戦災を免れた京都を中心に近畿一円で開かれました。石川県での第2回大会から、現在の京都マーキーと大会の歌「若い力」が使われています。

第1回大会は、戦災を免れた京都を中心に近畿一円で開かれました。石川県での第2回大会から、現在の京都マーキーと大会の歌「若い力」が使われています。

このときから地方持ち回りの形式となり、昭和2年の京都大会から全国に広がりました。この間に、国体はスポーツの普及と地方文化の発展に大きく貢献してきました。今やスポーツを通じて、感動を、友情を、そして夢を育てる国民的祭典として親しまれている国体。平成10年、いよいよこの小田原の地へ43年ぶりにやってきます。

◆歩んできた国体

922日
4月15日現在

国体とは…

ゆめ国体情報

ペツトが民族の一員です。ペツトが人間社会で暮らすには、人間と同様にルールがあります。健やかに育てるには、最初のしつけと創意の大変な愛情が必要です。トラブルを未然に防ぐためにもペツトの行動は、常に責任をもつて、次のことは決してこださない。

● フンは飼い主が責任をもつて、犬や猫のフンを絶対に放置しないようにしましょう。排せつは決められた場所でできるように子犬・子猫の時から根気よくしつけてください。

● 大や猫を捨てると、動物保護及び管理に関する法律により罰せられます。犬の離れと注視添は必ず付ける。

● 犬は生まれてから90日以上経つと、保健所に登録して、狂犬病の予防注射を受けなければなりません。

松岡輝宏
教育研究所研究員

メッセージ

おいしさ発見、海の味

第1回小田原
かまぼこ祭りを開催

楽しいイベント
がいっぱい！

●日時 4月27日
(土)・28日(日) 午前10時～午後5時

●会場 市民会館

●主な内容

1階／もくわ、揚げかまぼこ演説、いろいろなかまぼこの販賣
2階／親子かまぼこ手づくり教室、かまぼこ料理教室、名人の手づくり実演

3階／さきかま大会、物知りコーナー、かまぼこ板積み・模型作り合戦、抽選大会ほか

▼問い合わせ

蒲鉾舗会員 22-4068、商工課 33-1515



戦国時代へタイムスリップ

小田原
北條五代祭り

市内最大の観光イベント。勇壮な時代絵巻をお楽しみください。

●5月2日(木)

①北條五代歴代城主墓前供養＝午前10時～10時30分
湯本早雲寺

②手袋人間隊事前パレード＝午前10時30分～午後2時30分
湯本早雲寺→国道1号→小田原駅東口

●5月3日(祝)

①歴代城主「出陣誓いの儀」＝午前10時 小田原駅西口(北條早雲公像前)

②グランドオープニング＝午後0時30分 小田原城天守閣下広場

③パレード＝午後1時20分出发・午後3時30分帰着
小田原城天守閣下広場 音楽パレード・北條五代武者行列・風俗パレード

雷小雨同行、強雨中止。なお決定は午前7時30分にラジオ日本(AM1422・1485kHz)でお知らせします。

④将棋大会 市民会館

●5月4日(木)

囲碁大会 市民会館

●5月5日(祝)

弓道大会 市民会館

▼問い合わせ 観光課 33-1521、観光協会

22-5002、NTTかがわハローダイヤル

044-244-8600 (平日/午前9時～午後6時、日曜・祝休/午前9時～午後5時)

m essage

シルバー大学生による「史跡ガイド」も

石垣山 大茶会



石垣山一夜城歴史公園で、茶道各流派の茶席と、趣向を凝らした一般参加の茶席による、大茶会が開かれます。新緑の石垣山で、優雅なひとときをお過ごしください。

なお当日は、おだらシリバーアカデミー観光学科の学生が、農臣秀吉の小田原攻めなど石垣山にまつわる歴史を解説し、本丸から北曲輪まで史跡のポイントをご案内します。ご希望の方は、事前に社会教育課にお申し込みください。

●日時 4月27日(土)・28日(日)午前10時～午後3時(雨天の場合は、4月29日(祝)に順延)
●茶席券 2000円(48分)で、三和・徳増各茶道具店、薬の花、松坂屋本店、栄町松坂屋、山口菓子店で前売り中

●交通 早川駅から送迎バスを運行

※自家用車での来場はご遠慮ください。

●主催 石垣山大茶会企画実行委員会

▼問い合わせ 石垣山大茶会企画実行委員会 22-8076、社会教育課 22-1712
電話で市立図書館 24-1056

小田原の夏を彩る「あかりの祭典」

小田原ちょうちん夏まつり



今年は見物するだけでなく、参加してみよう！

■市民ステージでパフォーマンス！

小田原ちょうちんがいっぱいの夏まつりステージで、ダンス、演奏など、あなたのパフォーマンスを披露してみませんか。

●日時 7月27日(土)・28日(日) (両日または1日)

●申し込み 5月31日(金)までに、はがきに団体名・代表者名・連絡先を書いて、観光協会へお送りください。(申し込み多数の場合は実行委員会で選定します)。

■小田原ちょうちん踊り教室と伴奏者講習会

小田原ちょうちん踊りを覚えて、夏まつりに参加してみませんか。

①踊り教室 5月19日(日) 午後6時～

②伴奏者講習会 4月27日(土)・5月26日(日) 午後6時～

●指導 小田原ちょうちん踊り保存会

●会場 中央公民館視聴覚室

●対象 興味と意欲のある方(グループ歡迎)

■申し込み・問い合わせ 観光協会(〒250 小田原市城内1-21) 22-5002